



# 篠木小

## 学校教育目標

あかるく、思いやりのある子ども  
かしこく、進んで学習する子ども  
たくましく、根気強い子ども

## 2学期 スタートしました

8月18日（水）、2学期が始まりました。県の緊急事態宣言の実施のために、始業式は、全校が集まることなく、放送によるものとなりました。

始業式では、校長から、「周りの人たちのためにも、新型コロナウイルス対策をしっかりとしていくこと」、「新型コロナウイルスに負けずに、充実した2学期にして欲しいこと」を話しました。

その後、児童会長の主濱 秀幸くんが、立派に児童代表の言葉を述べました。

### 児童代表の言葉

### 児童会長 6年 主濱 秀幸

みなさん、夏休みは、安全に過ごすことができましたか。児童会のめあて「か・き・ご・お・り」は守ることができましたか。

今日から2学期です。2学期に全校のみなさんと協力してがんばりたいことがあります。

一つめは、運動会と学習発表会です。これまでの成果を発揮できるチャンスですので、一生けんめい取り組みましょう。

二つめは、あいさつです。今年度の児童会スローガンは「スマイルハートしのぎっこ 思いを言葉や行動に」です。あいさつを通して、心と心が通じ合うようにしましょう。

三つめは、健康的な生活です。コロナに打ち勝つためにも、生活リズムを整えて、元気に過ごしましょう。

1日1日を大切にできる2学期にしましょう。

ご家庭のご協力により、夏休み中には、大きな事故もなく、児童は元気に過ごすことができました。ありがとうございました。

### 夏休み作品展について

今回の作品展については、コロナ感染予防対策のために、急遽校内のみの対応とさせていただきました。保護者の皆様には、ご理解・ご協力をいただきありがとうございました。展示された作品は、どれも工夫された力作がそろっていました。写真は、1年1組、1年2組の作品です。



## JRC スタートプログラムに参加！！

本校で加盟している JRC（青少年赤十字）の活動の一環として、岩手県赤十字本部の主催による「スタート・プログラム」が、7月29日（木）に岩手山青少年交流の家で行われました。

本校からは、児童会執行部6年生の4名（会長：主濱秀幸さん、副会長：吉田真和さん、議長：三上明香梨さん、書記：森愛恵さん）が参加しました。内容は、「赤十字について」のお話、「防災教育プログラム」「健康安全プログラム救急法（心肺蘇生）」「ワークショップ（JRC活動についての各校交流）」でした。

例年は、1泊2日で実施しているものですが、コロナ予防のために、昨年度は中止、今年度は、内容を簡略化した1日開催となりましたが、参加した4名は多くのことを学ぶ機会となりました。

以下、参加した森愛恵さんの感想です。



閉会行事（主濱秀幸さんの感想発表）

### スタート・プログラムで学んだこと

六年 森 愛恵

私は、青少年赤十字スタート・プログラムに参加して心に残ったことが二つあります。

一つ目は、健康安全プログラムでの心肺蘇生についてです。私は、最初、心肺蘇生（心臓マッサージ）が簡単だと思っていました。しかし、実際やってみると、とてもつかれ、一分間やってみると、リズムがみだれ、だんだんと強く押せなくなりました。なので、家に帰って練習しました。（座ぶとんの上で手を組み一分間やりました。）これからも続けたいと思います。もし、学校や公共施設の場でだれかが倒れたらあせらず、救命処置をしたいです。

二つ目は、リーダーシップについてです。私は、最初リーダーシップに悪いイメージがありました。しかし、本当のリーダーシップの意味は、目標に向かって組織を引っ張る力だと知って、リーダーシップをもっている人は、すごい人なのだということがわかりました。リーダーシップの意味を知っておどろきとともに、「知ってよかったです。」と思いました。

今回、私は、青少年赤十字スタート・プログラムに参加して、他にもたくさんのことを学びました。学んだことを、「将来につなげていこう」と思いました。

私たちのために、いろいろとお世話をしてくださったり、教えてくださったりした先生方、貴重な体験をさせていただき、ありがとうございます。

## ありがとうございました！！

株式会社小林精機様、岩手銀行様より、体育館とプールの行き来に利用する「巻取式すのこ」（下の写真）を寄贈いただきました。

これまで利用していたものが、劣化してきたために、歩きづらくなっていましたが、新しいすのこは、柔らかく軽い素材ですので、とても歩きやすくなりました。また、使用していない際には、丸めて片づけられるので、管理もしやすくなりました。

その他、陸上スパイク用のピンも寄贈いただきました。



## 夏休みプール開放

### ご協力ありがとうございました

昨年度は、コロナ感染予防のために、夏休みのプール開放を行いませんでしたが、今年度は、各地区 PTA の皆様のご協力で、午前中のみプール開放を行うことができました。

悪天候、高温のために、開放中止となった日もありましたが、6日間で、延べ182人の児童がプールに入りました。

監視を担当していただいた方々には、一方通行での泳ぎ、間隔をとっての利用など、感染予防の徹底のために、ご苦勞をおかけしました。お忙しい所、ご協力をいただき本当にありがとうございました。